

2020年3月19日  
商工中金

## 民間金融機関等と協調し、新たに HACCP 対応の 2 次加工場を整備する 株式会社アットマーク様を金融面からサポート

商工中金は、各地域の地方公共団体や関係機関等と連携しながら、「地域経済の活性化」や「地域雇用の創造」に貢献する中小企業等を積極的にサポートしています。

商工中金（長崎支店）は、壱岐市農業協同組合と日本政策金融公庫と協調し、株式会社アットマーク様（本社：長崎県壱岐市、代表者：山内 武志様）に対して、新たに HACCP に対応した 2 次加工場を整備するために必要な資金 8,000 万円のうち、2,200 万円を融資しました。

同社は、OA 機器の販売業者です。壱岐島の情報通信インフラを支えるだけでなく、2013 年 NPO 法人壱岐交流文化デザイン研究所を設立し、島内の高校等と連携の上、壱岐の特産物を使用した商品開発を行うなど、地域の魅力向上と発信に貢献してきました。

今回、同社は、壱岐市雇用機会拡充事業補助金を活用し、HACCP に対応した食品加工場の整備を計画しました。従来、島内では HACCP に対応した加工場が少なく、商品開発した特産品の加工を島外の事業者が発注していました。本計画により首都圏の消費者をターゲットとしたパスタソースやブイヤベースなど、壱岐の農水産物を活用した 2 次加工品の開発を行い、首都圏のスーパー等で販売していきます。

商工中金は、TKC 全国会所属の税理士と連携した事業性評価を行い、同社の取組みが壱岐島に新たな雇用を創出するだけでなく、島の知名度向上等に貢献するものと考え、新規事業に必要な資金を民間金融機関等と協調して融資しました。

商工中金は、公的金融機関で唯一のフルバンキング機能を有する機関として、地方公共団体や地域金融機関等と連携しながら、地域経済の活性化に貢献してまいります。

### 【株式会社アットマーク様の概要】

所在地	長崎県壱岐市郷ノ浦町東触 942-1	資本金	300 万円
代表者	山内 武志様	従業員数	9 名（2020 年 2 月現在）
業種	OA 事業、メディア事業、地域新聞事業	設立	2003 年 4 月